

# 小さな生命の声に耳を傾ける

～猫と地震の関係～

アニコム損害保険株式会社（以下、アニコム損保）では保険金支払いの過程で、毎日多くのどうぶつ達の診療情報をいただいております。  
アニコムグループでは、これらの診療情報を元に様々な分析を行っておりますが、今回は、『どうぶつの行動と地震の関係』について、調査結果をまとめました。

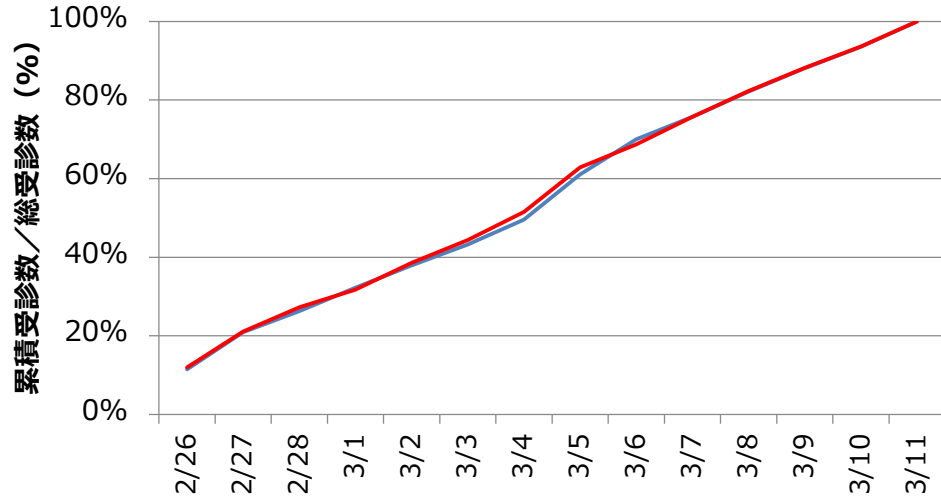
地震の前触れとしてどうぶつ達が異常行動を起こすという研究は世界中で報告されています。  
地震の前にどうぶつ達が異常行動を起こすのであれば、アニコム損保の契約者様から寄せられる受診回数も増加するのではないかと考え、アニコム損保にご加入頂いているどうぶつ達の地震発生以前の受診回数と地震の関係性について調査致しました。

- \* 本調査結果は、地震の予知等について正確性・真実性を保証するものではなく、本調査結果の参考・利用によって生じた結果について、当社は一切責任を負いません。
- \* 今後の調査・研究により、内容が変更されることがあります。
- \* 本調査結果の転用・転載を希望される場合は、アニコムホールディングス 健康寿命延伸部までご連絡ください。

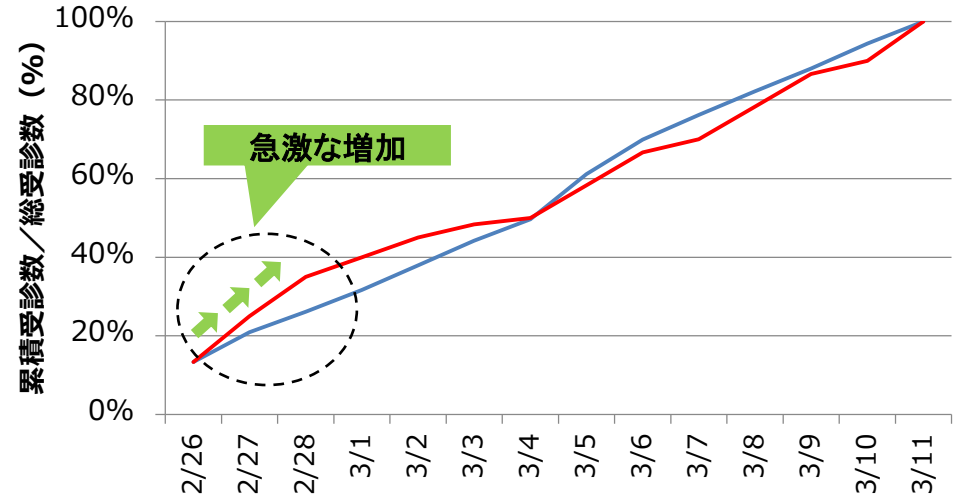


# 1. 東日本大震災発生前のどうぶつ達の受診状況

— 犬 全国 — 犬 宮城



— 猫 全国 — 猫 宮城



## 「猫」の受診回数が連続増加

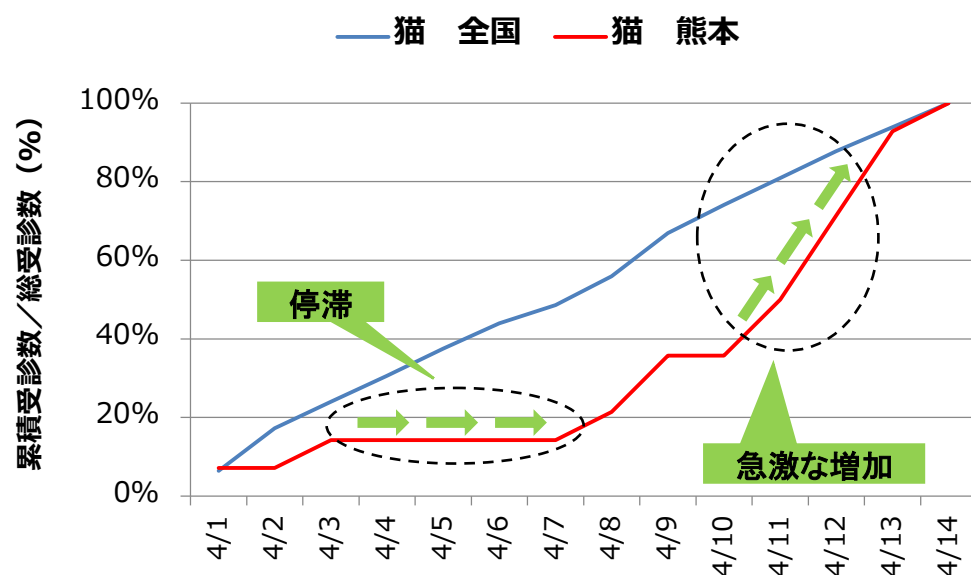
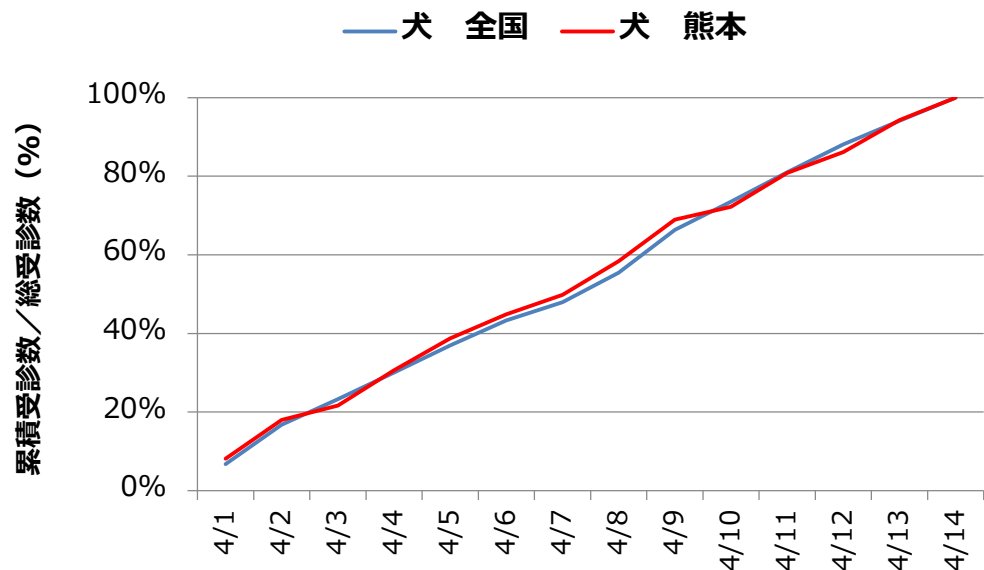
地震発生日までの犬、猫の受診回数を累積してカウントし、全国と対象地域を比較しました。その結果、東日本大震災発生（2011年3月11日）の約2週間前に猫の受診回数が急激に増加していることが観察されました。

なお、犬については、その傾向は見られませんでした。

猫は地震前に起こる異変を感じ取ることができるのかもしれません。



## 2. 熊本地震発生前のどうぶつ達の受診状況



### 熊本地震でも同様の傾向

東日本大震災で観察された傾向が熊本地震（2016年4月14日）でも観察されるのかについて調査しました。その結果、熊本地震発生の約10日前から、猫の受診数の異常な停滞と増加が観察されました。巨大な地震の前には共通する前触れが存在するのかもしれません。



今回の調査では、私たちが気づくことのできない情報を  
どうぶつ達の行動を観察することで得られる可能性についてお示ししました。

世界中でどうぶつが地震前の異常行動が報告されていることから、  
どうぶつにはヒトが失ってしまった能力が備わっているのかもしれない。

小さな生命の声に耳を傾け、  
ヒトとどうぶつに安心をお届けできるような研究を  
続けて参ります。